

## 【第7回 佐賀県豚熱対策本部会議】 8月31日

農林水産部長／1例目の殺処分は、30日20時から開始、31日19時30分に終了。現在、埋却処分中、総仕上げは明朝から開始予定。

現地防疫作業動員数は、8時間の3クールで合計507名。

昨日朝7時頃、通報があった2例目は、飼養規模約1万頭の大規模農家。国から患畜決定の連絡が入った。20時から殺処分等の防疫措置を開始した。

資料の第4クールとは、2例目の第1クールのこと。新たに自衛隊が加わり、現在、172名が2例目の防疫措置に携わっている。

各県に依頼し、獣医師の確保も解消しつつある。本日夜中1時から他県の獣医師が順次入ってくる。他県からの応援に感謝する。

農場消毒、汚染物品の処理が残っている。疫学調査、発生状況の検査を継続する。

2例目の患畜決定を受け、3km圏内が楕円形に拡大。移動制限区域は7農場。搬出制限区域5農場のうち、1つが発生農場となったため、4農場に変更。

消毒ポイントは、現在の5か所から畜産関係車両のポイントを3か所増設する。

知事／1例目の殺処分は19時30分に終了。埋却は、明日実施。1例目は、皆様のご支援の下、終了のめどが立った。

2例目が患畜決定し、殺処分を開始した。佐賀県から自衛隊に派遣要請を行い、既に対応いただいている。

獣医師がキーパーソンになる。本日の25時を皮切りに他県の応援部隊が加わる。他県からは何県、何人くらい来るのか。

農林水産部長／確定が13県。

知事／多くの皆さんに登録いただき感謝する。1例目は、試行錯誤だった。その教訓を生かし、2例目の作業を進める。

防災監／1例目の発生農場は、19時半に完了。明朝から埋却の仕上げをする。時間はいかからない予定。

2例目は、20時から着手。自衛隊2チーム、県2チームでスタートした。資機材関係を1例目の農場から2例目の農場に移動し、作業環境を改善したい。皆さんの体調を管理しながら進めたい。

総務部長／30 日夜、平島公民館に入った。地域の住民や現場と情報共有しながら取り組んでいる。

職員のケアを第一に考え、サポートセンターから活動現場へ食料と飲料のピストン輸送を開始。現地に氷や冷却パッドを提供。

地域住民から、通行止めの周知を、もう少し手前の場所で分かるようにしてほしいと要望が出た。家畜保健衛生所の協力のもと、3か所に看板を設置。

地域住民のご理解、各機関と連携をとりながら取り組んでいきたい。

自衛隊／陸上自衛隊西部方面混成団です。要請に基づき防疫措置を実施する。防疫措置の要領は、2個豚舎を同時に作業できる編成を設け、1個豚舎当たり個々の班を設定し、ローテーションで連続して活動する。

知事／今回の派遣規模は何人ですか。

自衛隊／現在確認中。

知事／消毒ポイントは何箇所か。

県土整備部長／消毒ポイントは、5か所。新たに3か所調整中。

知事／2例目の埋却は、杵藤地区などからも応援があるのか。

県土整備部長／建設業関係は、全県で対応してもらう。消毒ポイントにも建設業関係者のご協力をいただいている。

防災監／既に建設業協会が、埋却の事前調査、試掘を済ませた。資材関係も入り、順次作業している。

知事／準備の段階で、交通関係の混乱はなかったか。

防災監／国道 204 号からの入り口に警備員が立ち、大きな混乱等もなく作業ができている。

知事／今回は1万頭殺処分のオペレーション。事故のないようにお願いしたい。

県土整備部長／国道 204 号消毒ポイントでは、機材の搬入があったため、今日1日で60台ほど。唐津の北側は、20台くらい。現場近くでは、利用車両が多くなる。

一般車両は、通行しながらの消毒。交通に留意しながら対応している。

知事／現地本部が、前線に出てくる話は怎么样了か。

防災監／明日、竹木場の公民館に移動する。竹木場の公民館から現地までは車で7分程度。今より、かなり改善する。

知事／東山公民館は撤収していいのか。

防災監／問題ない。

知事／玄海町もポイントを提供してくれた。

防災監／自衛隊の宿営地は、玄海町に協力をお願いした。

農林水産部長／まん延防止のため、今日から消石灰を配布している。県内の養豚農家には、防疫対策の徹底をお願いしたい。

知事／皆さんの協力のおかげで、1例目は殺処分まで終了できた。暑いさなか、約500頭の作業で、現場は疲弊したと推察する。次は1万頭。1例目を参考に、連携してやっていきたい。

畜産農家から感染拡大への心配の声が届いている。県は全力を尽くし、広がらないように対応している。

救援や消石灰などの対応にも感謝する。チーム佐賀で団結して取り組んでいく。

建設業協会、JAの皆さん、警察、地域の皆さん方のおかげでオペレーションができています。新たに力強い応援部隊として、自衛隊が派遣要請に応じてくれた。今後、各都道府県の獣医師も順次対応してくれる。皆さんに感謝する。

夜間の進捗について注視しながら、状況を明日午前中に整理し、今後のオペレーションの基礎固めをしたい。

本部、現地本部、サポートセンターの皆さんにも感謝申し上げる。皆さんの力を結集し乗り切りたい。